

テレフォニカ・エセ・アー

—Atento Inversiones y Teleservicios, S.A.U. の売出しに係る目論見書を登録—

2011年5月27日

テレフォニカ（東証第一部（外国株）：コード9481）は、2011年5月26日に本国で以下の発表を行なった。

スペイン証券市場委員会は、Atento Inversiones y Teleservicios, S.A.U.（「ATENTO」）の株式の売出し（「本件売出し」）にかかる目論見書を承認し、登録した。ブックビルディング期間は、2011年5月27日から始まる。

本件売出しでは、ATENTOの発行済み株式の51.0%に相当する30,600,000株の発行済み株式がテレフォニカによって売り出される。グローバル・トランシュ1件のみで構成され、専ら、内外の適格機関投資家のみを対象としている。

テレフォニカは幹事会社に対し、3,060,000株を上限として追加株式を買い付ける「グリーン・シユー」オプションを付与する考えである。これは、ATENTOの発行済み株式の5.1%に相当する。

売出価格の仮条件（拘束力はない）は1株当たり19.25ユーロないし25.00ユーロである。本件売出しの日程では、確定ベースの売出し価格は、目下のところ、2011年6月9日に決定される予定である。

この日程によれば、ATENTOの株式は、2011年6月13日にスペイン証券取引所に上場される。

マドリッド、2011年5月26日

「この発表文は、有価証券の売付の申込みまたは買付の申込みの勧誘のいずれでもなく、かかる申込み、勧誘または売付が違法であるような法域における申込み、勧誘または売付を構成するものではない。この発表文は、米国1933年証券法（その後の改正を含む）（以下「証券法」という。）に基づくルール135cに従い、証券法または州の証券法のもとで登録されておらず、また登録される予定もなく、登録を行うことなくまたは証券法に基づく登録の免除規定に従いかつ適用ある州の証券法の規程に従う以外で、米国において募集または販売することができない有価証券について開示されるものである。」